

授業開放講座 受講生募集!!



授業開放講座とは、学生対象の正規授業の一部を開放し、学生と一緒に大学の授業を受講していただくものです。各授業は4月より開始されています。カリキュラムの途中の、一部の回を受講いただくことになります。



講義概要の詳細・情報については、「常磐大学シラバス検索システム」をご覧ください
【常磐大学シラバス検索システム】 <https://www.tokiwa.ac.jp/student/syllabus/>

申込方法 受付期間 2024年5月8日(水) 10:00 ~ 5月21日(火) 16:00

下記URLにアクセスし、専用フォームよりお申込みください。

<https://www.tokiwa.ac.jp/region/tllc/opencollege/>



※運営上メールアドレスをお知らせいただく必要があります。誤送信を防ぐため、電話での受け付けはできません。

講座一覧

1 対面・全7回 知覚・認知心理学(認知) 記憶と思考の罫 講座番号: 241G001

担当教員	渡辺 めぐみ(常磐大学 人間科学部心理学科 教授)	対象	一般・シニア、職業人、高校生
日程	【6月】12(水)・19(水)・26(水) 【7月】3(水)・10(水)・17(水)・24(水) (全15回授業の、第9回~15回目)	時間	2時限(10:40~12:10)
受講料	一般 7,000円 / 卒業生 6,650円	定員	5名

【概要】記憶や思考のシステムのことを認知と呼びます。認知システムについての学問が認知科学です。人間は生き残るために、認知機能を進化させました。普段は環境適のために、効率よく働くシステムが、かえって失敗の原因になることがあります。この講座ではこのような認知システムの罫を学び、生活に生かすヒントを考えましょう。

※教科書のご準備は必須ではありません。担当教員から資料を配布します。

2 対面・全7回 アメリカ文化研究 映画を通じて考える家事・育児 講座番号: 241G002

担当教員	深松 亮太(常磐大学 人間科学部コミュニケーション学科 准教授)	対象	一般・シニア
日程	【6月】12(水)・19(水)・26(水) 【7月】3(水)・10(水)・17(水)・24(水) (全15回授業の、第9回~15回目)	時間	2時限(10:40~12:10)
受講料	一般 7,000円 / 卒業生 6,650円	定員	5名

【概要】本科目では文化研究の手法として「映像作品」を分析します。授業内では映画を各自視聴した上でディスカッションを実施し、その後研究者の見解を確認していきます。後半(第6回以降)には、グループワークを実施して、学生が主体となって「家族(特に父親)と家事・育児」を扱った映画やドラマの分析を行っていきます。

【教科書】受講が決定した際は下記の書籍を各自でご準備ください。

関口洋平『「イクメン」を疑え!』(集英社新書、2023年) ISBN: 978-4-08-721261-7

3 対面・全4回 社会・集団・家族心理学(家族) 現代家族の課題とその心理学的処方箋 講座番号: 241G003

担当教員	秋山 邦久(常磐大学 人間科学部心理学科 教授)	対象	一般・シニア
日程	【6月】12(水)・19(水)・26(水) 【7月】3(水) (全15回授業の、第9回~12回目)	時間	4時限(14:40~16:10)
受講料	一般 4,000円 / 卒業生 3,800円	定員	5名

【概要】私たちが当たり前だと思っている家族は、実は時代や社会によってその形態も家族関係や役割もさまざまに変化してきました。現代の急激な社会変化に、これまで当たり前だと思っていた家族が合わなくなってきており、そこに様々な家族問題や個人の心の問題が生じてきています。その解決に向けての処方箋を考えていきます。

※教科書の指定はありません。担当教員から資料を配布します。

4 対面・全3回 地域研究(アジア) I 中国社会の現状を知る 講座番号: 241G004

担当教員	中岡 まり(常磐大学 総合政策学部経営学科 教授)	対象	一般・シニア、職業人、高校生
日程	【6月】13(水) 【7月】4(水)・25(水) (全15回授業の、第9・12・15回目)	時間	4時限(14:40~16:10)
受講料	一般 3,000円 / 卒業生 2,850円	定員	5名

【概要】この講義では人権派弁護士への抑圧(第1回)、企業家と共産党の関係(第2回)を描いたドキュメンタリーを解説と共に視聴し、共産党政権下にある中国社会への理解を深めます。第3回はNHK国際放送局中国語班担当ディレクター及びアナウンサーの伊藤祥雄先生をお招きし、日中関係と報道の現場について伺います。

※教科書の指定はありません。担当教員から資料を配布します。

担当教員	大高 皇(常磐大学 人間科学部教育学科 准教授)	対象	一般・シニア、高校生
日程	【6月】18(火)・25(火) 【7月】2(火)・9(火)・23(火) (全15回授業の、第10回～13回目、15回目)	時間	2時限(10:40～12:10)
受講料	一般 5,000円 / 卒業生 4,750円	定員	5名

【概要】この授業では、大学レベルの人文地理学初学者のための入門として、地形図、ハザードマップ、バスマップなどを教材としながら、経済立地、過疎化、防犯、交通、農業など人間と地域との繋がりを学んでいきます。

【持ち物】色鉛筆(12色程度)
※教科書のご準備は必須ではありません。担当教員から資料を配布します。

担当教員	平野 哲也(常磐大学 人間科学部教育学科 教授)	対象	一般・シニア
日程	【6月】20(木)・27(木) 【7月】25(木) (全15回授業の、第10・11・15回目)	時間	5時限(16:20～17:50)
受講料	一般 3,000円 / 卒業生 2,850円	定員	5名

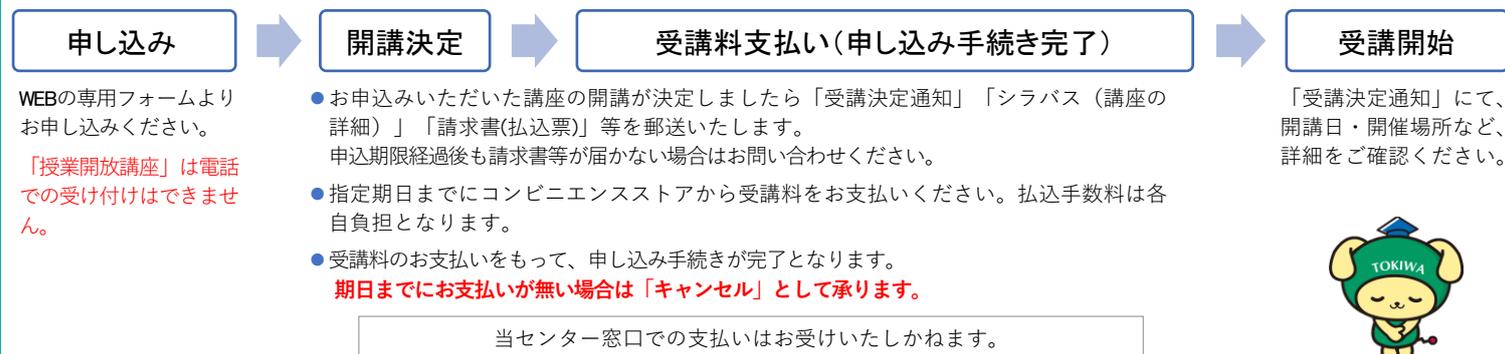
【概要】江戸時代の北関東農村の庶民、百姓の暮らしの実態を、史料に即して具体的に明らかにしていきます。従来、疲弊した村、貧困を極めた百姓というイメージで描かれてきた歴史像を、百姓の消費と生業、地域資源の利用の観点から見直します。また、百姓と野生鳥獣との関係にも注目し、人と自然の関わりの一端を歴史的に復元します。

※教科書の指定はありません。担当教員から資料を配布します。

授業開放講座に関する注意事項

- お申し込みの受付は先着順です。受付期間中に定員に達した講座は、随時受付を締め切らせていただきます。
 - お申し込みが開講人数に満たなかった場合は、中止となる場合がございます。
 - 単位の認定および修了証の発行はありません。
 - 初回講座日はオリエンテーションを行いますので、授業開始30分前にお集まりください。
 - 開講日直前の日程変更につきましては、メールにてご連絡させていただきます。
- ※ドメイン名「@tokiwa.ac.jp」からのメール受信ができるよう、設定願います。

受講までの流れ



受講上の注意

お申込みの前に必ずお読みください

受講料等の取扱いについて

(1) 受講料の支払いについて

- 開講が決定した講座につきましては、「請求書(払込票)」をお送りします。コンビニエンスストアにお持ちいただき、指定期日までにお支払いください。振込手数料は各自ご負担ください。
- 指定期日までにお支払いがない場合「受講取りやめ」(キャンセル)扱いとします。お支払い期限にはご注意ください。
- コンビニエンスストア支払い以外のお支払いの対応は行っておりませんので予めご了承ください。

(2) キャンセル・返金について

- キャンセルされる場合は電話またはメールにてご連絡ください。なお、請求書が届いてからキャンセルされる場合は、お支払いいただく前にご連絡くださいますようお願いいたします。
- 講座開始7日前以降につきましては、お支払いいただいた受講料の返金はお受けいたしかねますので、予めご了承ください。なお、本学または講師のやむを得ない事情により開講が中止となった場合には、受講料を返金いたします。

講座に関する注意事項

休講・補講・代講について

- 交通機関の運行障害、天候、講師の病気などやむを得ない事情により、講座の休講、中止、延期、日時変更等をする場合があります。
- 本学または講師のやむを得ない事情により、休講や補講、別の講師による代講を行うことがあります。
- 休講および補講で発生した交通費等の補填はいたしません。

※受講申し込みの際にご提供いただいた個人情報は、申込者への諸連絡および確認、案内書送付のほか、オープンカレッジ運営のために必要とする場合のみに使用し、ご本人の承諾なしに第三者に提供することは決してございません。

お問い合わせ
(講座会場)

常磐大学 地域連携研究支援センター

〒310-8585 水戸市見和1-430-1 (見和キャンパス E棟3階) Tel. 029-232-2652

ティールールン

E-mail ▶ tllc@tokiwa.ac.jp

Web ▶ <https://www.tokiwa.ac.jp/>